

いせ



第64号

令和3年9月1日号

発行／伊勢市議会
編集／議会のあり方調査特別委員会
広報検討分科会

市議会だより

題字 浜郷小学校 6年 (現在倉田山中学校 1年) 西岡 優心 さん



主な記事

- 6月定例会・5月臨時会の概要 …………… 2ページ
- 審議した主な議案の内容 …………… 3ページ
- 市政を問う (一般質問) …………… 5～9ページ
- 政務活動費収支報告 …………… 10ページ

「田んぼアートに、「とこまる」が登場」

「水土里プロジェクトおばた」からご投稿いただきました。

撮影日 6月24日

田んぼをキャンパスに見立て、明野小学校の子どもたちが田植えに取り組み、巨大アートをつくってくれました。田んぼに登場したのは、三重とこわか国体・三重とこわか大会マスコットキャラクターの「とこまる」。かわいいイラストも児童がデザインしてくれました。色鮮やかな苗で、とこわか国体を応援する「とこまる」を描いてくれました。

6月定例会

新型コロナウイルス感染症対策などの 増額補正を可決

6月定例会の概要

令和3年6月市議会定例会は、6月21日から7月7日までの17日間の会期で開会しました。

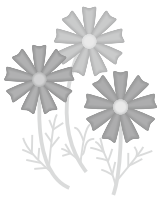
今定例会では、令和3年度補正予算をはじめとする18議案が提出され、本会議、各常任委員会において慎重に審議した結果、各議案を原案どおり可決、報告4件を承認、発議1件を可決し、請願1件を不採択としました。

また、6月28日および29日の本会議では、9人の議員が一般質問を行いました。



本会議での市長提案説明（6月21日）

6月定例会で審議した主な議案の内容は3ページ、議決結果は4ページをご覧ください。



6月定例会日程

6月

21日。本会議

（議案の提案説明等）

。教育民生委員会

。総務政策委員会

28日。議会運営委員会

。本会議（委員会審査付託・一般質問）

29日。本会議（一般質問）

7月

7月

1日。産業建設委員会

2日。教育民生委員会

5日。総務政策委員会

7日。議会運営委員会

。本会議（議案採決等）

5月臨時会

令和3年5月市議会臨時会を5月28日に開会し、本会議、常任委員会において慎重に審議した結果、各議案を原案どおり可決、承認しました。

審議した主な議案の内容

令和3年度補正予算

▽令和3年度伊勢市一般会計補正予算（第2号）
8306万6千円

民生費

・子育て世帯生活支援特別給付金支給事業

新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中、低所得の子育て世帯への生活を支援する「子育て世帯生活支援特別給付金」の支給経費を増額。

児童扶養手当受給者等のひとり親世帯に対し、児童1人当たり5万円を支給する。

条例

▽市長及び副市長の給与及び旅費に関する条例等の一部改正

市長、副市長、教育長および病院事業管理者の令和3年6月に支給する期末手当の額を10%減額するもの。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、社会経済情勢等が依然として厳しい状況であることに鑑み、条例改正がされました。

議会では、令和2年6月と12月の期末手当をすでに削減したこと、令和2年に続き今年も市長の期末手当を削減するのは県内で他に例がないこと、なぜこの時期なのか、これで市民の賛同が得られるのか等の意見があり、各派代表者会議において、議員の令和3年6月分の期末手当は削減しないと決定したこと、市長をはじめとする特別職のみ減額することについて反対の意見がありました。

4ページに賛否一覧表を掲載しています。

審議した主な議案の内容

6月定例会

令和3年度補正予算

▽令和3年度伊勢市一般会

計補正予算(第3号)

1792万円

民生費

・生活困窮者自立支援金支給事業

緊急小口資金等の特別貸付の借入額が限度額に達し、特別貸付が利用できない困窮世帯等への「新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金」の支給経費を増額。

▽令和3年度伊勢市一般会

計補正予算(第4号)

7億4148万4千円

総務費

・交通事故防止対策事業

101万円

ペダルの踏み間違いによる事故防止を図るため、70歳以上の高齢者が使用する自動車への後付け急発進等抑制装置の設置助成経費を増額。

民生費

・子育て世帯生活支援特別給付金支給事業

9959万3千円

補正予算(第2号)の

「子育て世帯生活支援特別給付金」について、ひとり親世帯以外の低所得の子育て世帯を対象に児童1人当たり5万円を支給するための経費を増額。

衛生費

・新型コロナウイルスワクチン接種事業

5億7532万円

新型コロナウイルスワクチン接種の体制確保等のための経費を増額。

商工費

・住宅・店舗リフォーム等促進事業補助金

900万円

住宅・店舗リフォーム等促進事業補助金の交付申請件数が当初予定を上回ることから必要な経費を増額。

その他

▽二見浦小学校・二見中学校建設工事(校舎棟 建築工事、電気設備工事、機械設備工事)の請負契約

▽二見浦小学校・二見中学校建設工事(屋内運動場棟 建築工事、機械設備工事)の請負契約

二見浦小学校・二見中学校の校舎棟および屋内運動場棟の建築工事等の請負契約を承認するもの。

請負金額

(校舎棟)

建築工事

15億3780万円

電気設備工事

2億8600万円

機械設備工事

3億4595万円

(屋内運動場棟)

建築工事

7億8870万円

機械設備工事

1億9690万円



建築場所：二見町光の街地内
開校予定日：令和5年4月

二見浦小学校・二見中学校完成イメージ図

◆◆◆ 審議した案件と結果 ◆◆◆

全会一致の案件

5月臨時会

〔議案〕

議案番号	案件名
46	専決事項の承認を求めること（令和3年度伊勢市一般会計補正予算（第2号））
47	専決事項の承認を求めること（伊勢市市税条例の一部改正）

議案番号	案件名
48	専決事項の承認を求めること（伊勢市都市計画税条例の一部改正）

6月定例会

〔議案〕

議案番号	案件名
50	令和3年度伊勢市一般会計補正予算（第3号）
51	令和3年度伊勢市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）
52	令和3年度伊勢市一般会計補正予算（第4号）
53	伊勢市個人情報保護条例及び伊勢市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部改正
54	伊勢市附属機関条例の一部改正
55	伊勢市市税条例等の一部改正
56	伊勢市手数料徴収条例の一部改正
57	伊勢市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準に関する条例の一部改正
58	伊勢市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正

議案番号	案件名
59	伊勢市国民健康保険条例の一部改正
60	伊勢市介護保険条例の一部改正
61	二見浦小学校・二見中学校建設工事（校舎棟 建築工事）の請負契約
62	二見浦小学校・二見中学校建設工事（校舎棟 電気設備工事）の請負契約
63	二見浦小学校・二見中学校建設工事（校舎棟 機械設備工事）の請負契約
64	二見浦小学校・二見中学校建設工事（屋内運動場棟 建築工事）の請負契約
65	二見浦小学校・二見中学校建設工事（屋内運動場棟 機械設備工事）の請負契約
66	市道の路線の認定
67	伊勢市監査委員の選任につき同意を求めること

〔報告〕

3	繰越明許費繰越しの報告
4	伊勢市水道事業会計予算の繰越し

5	伊勢市下水道事業会計予算の繰越し
6	専決処分事項の報告（物損事故）

〔発議〕

3	常任委員会の閉会中の継続調査
---	----------------

賛否の分かれた案件

〔議案〕

議席番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	20	21	22	23	24	25
議員名	宮崎	久保	中村	井村	上村	北村	楠木	鈴木	野崎	吉井	世古	野口	岡田	福井	辻	吉岡	品川	藤原	西山	小山	浜口	山本	宿	世古
議案番号	誠	真	功	貴志	和生	勝	宏彦	豊司	隆太	詩子	明	佳子	善行	輝夫	孝記	勝裕	幸久	清史	則夫	敏	和久	正一	典泰	新吾
議案番号	案件名												審議結果											
5月臨時会	議案第49号	市長及び副市長の給与及び旅費に関する条例等の一部改正												賛成多数 原案可決										
		×	○	○	○	×	○	×	×	○	○	×	○	○	○	○	○	×	○	×	×	○	×	○

〔請願〕

6月定例会	請願第2号	新ごみ処理施設に関する請願												賛成少数 不採択										
		×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×

・○は賛成、×は反対。浜口議長は通常採決に加わりません。

市政を問う

6月定例会では、6月28日および29日の2日間、9人の議員が一般質問を行いました。

質問と答弁の内容を要約してお知らせします（発言順に記載）。

議案質疑…予算、条例等の議会に提出された議案の内容について質問をすること

一般質問…市の事業、諸課題、将来の方針等、市政全般について質問をすること

動画配信について

一般質問ページにおいて、YouTube を利用した録画放送へリンクする二次元コードを掲載しています。各議員の掲載記事欄にある二次元コードをスマートフォンやタブレットで読み取ると、その議員の動画が視聴できます。

一般質問

伊勢病院のワクチン接種会場は、なぜスリッパに替えさせていたのか

答 安全第一を優先したので、靴からスリッパに履き替えて貰っていた



小山 敏 議員
(祥山会)



問 スリッパに履き替える方が危険。東京都が公表した、転倒した高齢者1234人の内、70%はスリッパがサンダルを履いていたという調査結果を知っていたか。

答 承知はしていない。

問 スリッパに履き替えさせたのは誰の指示だったのか。

答 誰の指示と言うよりも病院の課題として捉えた。

問 もう一度聞く。誰の指示なのか。

答 病院全体で安全が確認できない以上、スリッパに履き替えることにした。

問 では、言い方を変える。

答 誰の提案だったのか。覚えていない。

問 私が指摘するまでスリッパに履き替えさせることを止めようとしなかった。現場の悲痛な声は届いていなかったのか。

答 時間が掛かったことについては、お詫びしたい。

問 ことを表沙汰にしないとか改善できない体質は如何なものか。これまでに、職員や市民がどれだけ不信任を募らせたか自覚はあるのか。

答 至らぬ点があれば、指摘を頂いて改善したい。

伊勢市高齢者外出支援モデル事業について

問 指定施設にどうして開業医を加えなかったのか。

答 事業実施後に、不足

する部分は考えていきたい。
問 自宅・バス停間送迎方式を利用する人はほとんどいないのではないか。
答 全くいないとは思っていない。モデル事業で検証したい。



市立伊勢総合病院のワクチン接種会場

一般質問

計画に障がいのある人や支援者の声などをどのように反映したか



野口佳子 議員

(志誠会)



伊勢市障害者施策推進協議会での意見も踏まえながら策定した

令和3年3月に「第2期障がい者計画及び第6期障がい福祉計画・第2期障がい児福祉計画」が策定された。計画に基づき、誰もが自分らしく暮らせる自立と共生のまち伊勢の実現を目指して進めると考えるが、関係者の声を計画にどのように反映したか。

計画策定にあたり、皆様の声を反映するため、障害者手帳をお持ちの方や各種団体にアンケートを実施した。また、伊勢市障害者施策推進協議会での意見も踏まえながら策定したものである。

計画をどのように進めていくのか。重度障がいのある人へ

のサービス体制の拡充・確保に努める。福祉生活相談センターを設置し、複合的な悩み事に対応する包括的な支援体制を整備する。多様な就労機会の確保に努める。児童発達支援センターをおおぞら児童園などの療育施設で療育体制の充実を図る。障がい者サポーター制度の推進など障がいへの理解促進を図る。

計画の推進にあたり、行政や各種団体との協働連携が必要不可欠であると認識している。計画の進行管理はどのようにしていくのか。

全庁的な連携を行うとともに、伊勢市障害者施策推進協議会の構成団体との連携も図りながら、協議会

での意見を踏まえ、点検、評価を行っていききたい。

観光・飲食業が大きな打撃を受けた。国・県以外に市は何かするのか



状況を見極めながら適切・迅速に支援策を考えていきたい

品川幸久 議員 (信貫)



これまでコロナ対策で店舗に補助を出していただいている。特に光が当たっていないところもしっかり見て、取り組んでほしいが。

声が届かないところもあると思うので、商工会議所、観光協会、関係団体とともにしっかりと取り組みたい。

国もGOTOキャンペーンGOTOイートを打つてくると思う。県でも観光支援として「みえ旅プレミアムキャンペーン」に37億8千万円の補正が組まれた。市として独自にどのような施策・戦略で臨むのか聞きたい。

まず関西・中部圏からのリピーターに安全を考慮して誘客を進めたい。

第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略について

テレワークによる移住が進められているが、空き家対策も含め、市の取り組みは。

移住と空き家対策をしっかりと結び付け進めたい。

東京の大学の定数抑制が進められている。特にコ

ロナ感染によりほとんど登校ができなかった中、地方大学の誘致が進められているが、市の考えは。

国の状況を見て研究する。

国の状況を見て研究する。ヴィンソンを拠点とするスーパーシティ構想が多気町をはじめとする6町で出されたが、伊勢市が取り組んでいないのは残念。いろいろな施策にチャレンジする職員さんであってほしいが。社会問題解決に、若い職員が挑戦できる意識の向上も含め進めたい。



※スーパーシティ構想…地域に共通する課題解決のため広域で連携し、最先端技術を活用することで地域の社会課題の解決を目指すもの。

デジタルデバイド（情報格差）解消に どう取り組むのか

答 民間事業者と連携してスマートフォンの使い方教室を開催したい



吉井 詩子 議員
(公明党)



問 コロナワクチン接種予約時に、高齢者からウェブによる予約方法がわからないという声を聞いた。デジタルデバイドの現状についてどのように認識しているか。

答 入力支援窓口に2日間で400名以上の方にご利用いただいた。改めてデジタルデバイド解消に取り組み必要性を感じた。

性犯罪・性暴力対策強化の方針について

問 性暴力のない社会を作るための基本の二つは教育である。令和5年度から生命の安全教育推進事業が開始されるがどう取り組むのか。
答 生命の尊さや生命を大切にすることを、自分や相手、

一人一人を尊重する教育をさらに進める。

問 性犯罪に巻き込まれる18歳未満の子供が増加傾向にあることから文部科学省と内閣府が年代別性被害防止教材を用意した。この教材を活用するのか。

答 積極的に活用したい。

問 かつて、行き過ぎた性教育だと抵抗感を持つ方もあったが、今回の性暴力・性被害予防教育についてはどう認識するか。

答 生命を大切にすることという意味で適切に教育をしていく。

問 被害防止を進めることで被害者に落ち度があるように誤解されないか。
答 被害者にならない、加

一般質問

御木本道路の整備について問う



答 道路管理者である県と連携協力し、早く整備されるよう取り組む

中村 功 議員
(志誠会)



国が作成した性被害防止教材

害者にならないということについては、自己肯定感、自己有用感を持つような教育を進めたい。

問 市としてどのように県に働きかけていくのか。

答 知事にも直接お願いしているが、今後も県や警察など関係機関が検討できる場を設けるよう働きかける。

空き家対策について

問 管理状態が悪く所有者不明や相続人がいない場合、どのような対応をしているのか。

答 特定空き家等に認定して対応するが、経過観察をしている。

問 強制的に撤去する考えはあるか。

答 周辺住民の住環境に危険を及ぼすものは、厳正な対応が必要であり、最終的に行政代執行にまで至ることもあり得る。

問 空き家が増えていく中、どのようなまちづくりに取り組むのか。

答 管理状態が悪い空き家を減少させ、周辺の住環境の改善を図ることにより、居住を誘導し、コンパクト

で少子高齢化に対応したまちづくりにつなげていく。

新型コロナウイルスのワクチン接種について

問 市長自身の接種についてどう考えているか。

答 市長としてのリスク管理が必要であり、どのタイミングで接種するのがよいか判断したい。

問 市役所職員の接種についてどのように考えているか。

答 住民に接する機会が多くなる職員への優先接種を考えているが、国から供給されるワクチン量を考慮しながら判断したい。



御木本道路

一般質問

無料※公衆無線LAN(Wi-Fi)環境の整備促進について問う

答 災害時の利用などに応じた整備内容、コストを検討し取り組みたい



宮崎

誠 議員

(新政いせ)



問 防災等に資するWi-Fi環境整備計画の考えは。

答 国補助金などを活用しつつ、整備計画を立て、段階的に進めたい。

問 学校等の避難所へのWi-Fi環境整備の考えは。

答 個人情報保護のセキュリティを確保した上で教育用と災害用を共存する形で段階的に整備を進めたい。

問 市立伊勢総合病院における病室Wi-Fi環境整備の考えは。

答 病院本来の目的である治療や療養を優先する中で、入院生活を送っていただく上での利便性や、生活の質における満足度の向上に努めていきたい。

小児・AYA世代の若年がん患者への支援について

問 現在の支援体制は。

答 AYA世代に対する在宅福祉サービスの支援体制がない状況にある。

問 小児・AYA世代の若年がん患者への在宅医療費用の助成制度を提案したい。

答 支援の必要性やあり方は。

問 訪問介護や福祉用具の使用など在宅サービスの利用により、住み慣れた自宅で安心して生活ができるよう、家族や本人の経済的負担軽減も必要な支援と考える。

問 LINEの公式アカウントを利用した健康福祉関連の支援情報案内サービスを整備する考えは。

答 LINEの公式アカウントを利用した健康福祉関連の支援情報案内サービスを整備する考えは。

答 必要な方に情報が届けられるようLINEの公式アカウントを活用した情報発信に努めていきたい。



靴の色、髪形などを指定する不合理な校則を見直す必要はないか

答 不必要・不合理なものは見直しを図るよう指導、助言していく



楠木 宏彦 議員 (日本共産党)



問 学習に必要なないスマホ等を持ってきた時は、卒業まで預かるという学校がある。財産権、押収を受けない権利を侵害するものではないか。

答 権利を侵害することのないよう、見直しを図るよう指導、助言していく。

問 中学校歴史教科書採択替えに係る教科書展示会が市民に十分周知されなかったが経緯は。

答 準備期間が短かったため、間に合わない部分があった。ホームページや学校だよりにおいて周知した。

新型コロナウイルスワクチン接種の状況について

問 訪問介護等在宅サービス事業所の従事者で、市内居住者ではないからワクチン接種を受けられないという事例があった。市の方針は。

答 市内、市外の在住を問わず、同じ条件で接種を行うことが望ましいと考える。

問 介護サービス利用者がワクチン接種をする場合の移動の同行について、介護

報酬は支給されるのか。予約の支援についてはどうか。

答 介護保険サービスの利用が可能である。予約についても、訪問介護サービスとして位置付けて支援することは可能である。

伊勢市のごみ処理について

問 ごみ処理基本計画の目標が低すぎないか。行政として何ができるのか。

答 今年度までの減量の検証をし、来年度を目標に見直しをしていく。事業として減量化対策補助金や再生資源回収奨励金等を行っている。



※公衆無線LAN (ラン) …公衆の場においてインターネットへの接続やデータのやり取りを行うため、無線を利用してデータ通信を行うもの。LANとはLocal Area Networkの略でWi-Fi (ワイファイ) は、無線LANの方式のひとつ。

※AYA (あや) … [Adolescent and Young Adult (思春期や若年成人)] の略で、一般的に15 ~ 39歳までの年齢層の方を示し、がん医療において用いられている。

一般質問

第1期伊勢市中心市街地活性化基本計画の総括は



藤原 清史 議員 (勢風会)



答 活性化への兆しが現れてきている。引き続き取り組んでいく

問 伊勢市駅北口周辺エリアでは空き家などが増えているが、その対策は。

答 空き家対策に取り組み団体と連携し、空き家バンク制度の周知活動を行い、空き家の減少に努めている。

問 北口の送迎車両の停車場の整備について聞きたい。

答 区画の設置や看板等で停車位置と車道を明確に区分し、利用者や歩行者の安全を高めたい。

問 北口の今後の進め方は。

答 事業を円滑に推進するため現在の駐輪場の配置やバスの乗り入れについて、道路の整備計画の一部見直しを検討する。

宇治山田駅周辺の無電柱化事業について

問 検討の進捗状況は。

答 今年度中に三重県が無電柱化推進計画の策定を予定しており、合わせて事業化を検討している。

問 無電柱化することで鳥の糞害を軽減できると思うが、糞害が目立つ県道御幸道路交差点付近の対策をどのように考えているのか。

答 三重県が管理者であることから、要望をしていくこと

新宮川橋について

問 現在の進捗状況は。

答 用地買収の進捗率は約67%であり、橋梁の設計は令和4年度で完了する予定。新宮川橋が架かること

汁谷川排水機場の新設ポンプは防災用として整備すべきと考えるが



答 能力的には毎秒13トンから21トン、約1.5倍に向上する

野崎 隆太 議員 (野崎りゅうた)



宇治山田駅周辺

により使用できなくなる宮川A・Bグラウンドの代替え施設はどう対応するのか。答 ダイムスタジアム伊勢等の既設グラウンドを有効活用し、調整していきたい。

問 平成29年台風第21号からまもなく4年。汁谷川流域で行った防災・水害対策は。

答 国・県・市により汁谷川の土砂撤去、排水機場の耐水化、ソフト対策として危機管理型水位計の設置、河川整備計画や洪水浸水想定区域図の策定等を行った。

問 浚渫を評価する声がある一方、未着手箇所や元へ戻る事へ懸念があるが考えは。

答 一度浚渫しても、土砂の流入等により堆積する。状況確認、堆積ペースを予測し、市管理部分は3年周期で浚渫、三重県管理区間は協議会で状況を共有し管理者の責任で行っている。

問 当時、城田地区連合会名で避難路整備の要望が出されている。状況は。

答 避難路整備には用地買収や事業費が伴うことから困難であると回答した。避難にあたっては、市からの情報受信とともに地域においても浸水状況を早期に把握し、身の安全の確保をお願いしたい。



平成29年台風第21号で橋の欄干が水没した汁谷川

問 地域住民からは汁谷川の上流域から宮川へ流す水路等抜本的な治水対策の要望もある。宮川本川の防災対策、南海トラフ地震を踏まえ、大規模治水事業に声を上げていくのが我々政治家の仕事と考えている。宮川左岸の治水について考えは。

答 国の考えも国・県・関係市町等で治水、浸水対策を行うと示されている。今後流域全体で宮川水系の治水に取り組みながら大きな計画も議論していく。

令和2年度 政務活動費収支報告

○政務活動費とは

議員の調査研究その他の活動に資するために必要な経費の一部として、議会における会派（所属議員が1人の場合を含む）に1人あたり月額3万円が交付されるものです。毎年度4月に交付され、残った金額は年度末に全額返還されます。

【令和2年4月～令和3年3月】

(単位：円)

会派 (人数)	交付額	支出内訳				支出合計	残額 (返還額)
		研修費	広報費	資料作成費	資料購入費		
勢風会 (6)	2,160,000	30,000	367,197	133,072	47,592	577,861	1,582,139
志誠会 (6)	2,160,000	10,000	0	141,034	312,030	463,064	1,696,936
新政いせ (4)	1,440,000	25,660	0	127,753	253,229	406,642	1,033,358
公明党 (2)	720,000	5,220	0	40,497	22,495	68,212	651,788
日本共産党 (1)	360,000	0	0	4,064	125,170	129,234	230,766
共同 (1)	360,000	0	0	2,909	1,662	4,571	355,429
祥山会 (1)	360,000	0	0	10,844	0	10,844	349,156
洗心 (1)	360,000	0	0	10,582	0	10,582	349,418
政友会 (3→1)	960,000	0	0	175,765	100,298	276,063	683,937
信貫 (1)	60,000	0	0	6,209	0	6,209	53,791
野崎りゅうた (1)	60,000	0	0	0	0	0	60,000
合計	9,000,000	70,880	367,197	652,729	862,476	1,953,282	7,046,718

※令和2年度においては調査研究費、広聴費、要請・陳情活動費、会議費、人件費、事務所費の支出はありませんでした。

※令和3年1月26日に「政友会」は会派人数が3人から1人に減少し、同日、新たな会派「信貫」および「野崎りゅうた」が結成されました。

令和2年度 各会派の研修実績

会派名	実施日	研修項目<研修場所>
勢風会	2/1	自治体議会特別セミナー in 伊勢 <伊勢市内>
志誠会	2/1	自治体議会特別セミナー in 伊勢 <伊勢市内>
新政いせ	10/29	議会 BCP の必要性和コロナ禍の議会 <オンライン研修>
	2/1	自治体議会特別セミナー in 伊勢 <伊勢市内>
公明党	2/8	コロナ禍の議会とオンラインの可能性セミナー <オンライン研修>

※令和2年度の各会派の研修実績は、新型コロナウイルス感染症の影響により、市内開催とオンラインのみとなりました。

高校生アンケートの実施

伊勢市議会では令和元年度に高校生議会を初めて開催し、今年度も開催の検討をしてきましたが、新型コロナウイルスノウイルス感染症の感染拡大に伴い、中止を決定しました。

そのため、高校生議会に代わる新たな取り組みとして高校3年生を対象にアンケートを実施しました。

アンケートの結果は集計後次号で掲載予定です。アンケート項目等の詳細は伊勢市議会ホームページをご覧ください。

アンケートの回答は7月30日で締め切りました。



議会日誌

4月

- 5日。広報検討分科会
- 16日。新型コロナ対策会議
- 19日。広聴検討分科会

5月

- 10日。条例等検討分科会
- 13日。産業建設委員会
- 18日。各派代表者会議
- 21日。議会運営委員会
- 28日。5月臨時会
- 総務政策委員会

6月

- 3日。広聴検討分科会
- 7日。産業建設委員会
- 同協議会
- 8日。教育民生委員会
- 同協議会
- 9日。総務政策委員協議会
- 14日。議会運営委員会
- 同協議会
- 17日。条例等検討分科会
- 21日。7月7日
- 6月定例会
- 21日。各派代表者会議
- 広報検討分科会
- 22日。企画調整部会
- 28日。議会のあり方調査特別委員会

7月

- 1日。産業建設委員協議会
- 5日。総務政策委員協議会
- 各派代表者会議
- 7日。広報検討分科会
- 26日。議員研修会

議員研修会を実施しました

議会では議員の資質の向上を図るため、議員研修会を実施しています。7月26日、講師の明星大学経営学部特任教授・株式会社オフィスタはら、代表取締役田原洋樹氏から、『地域をブランドイングする意義と実践』をテーマにオンラインでご教示をいただき、今後の議会活動に生かすための研修を行いました。



各種ご案内

議 会 放 映

本会議、予算・決算特別委員会（設置された場合）の模様を会議のあった日の翌日午後2時と7時からの2回、また定例会終了後の翌々日午後8時から再放送をケーブルテレビの伊勢市行政チャンネルで放映します。

なお、伊勢市議会のホームページでYouTubeページを利用した動画配信も行っています。インターネット環境があれば、時間を気にせず視聴していただくことができますのでご利用ください。

また、会議の様様を収めたDVDの貸し出しも行ってありますので、ご希望の方は議会事務局（TEL2115630）までご連絡ください。

6月定例会会議録

6月定例会の詳細は、「6月議会の会議録」をご覧ください。

会議録は、議会事務局、各総合支所、伊勢図書館、小俣図書館へ9月中旬に設置の予定です。

また、伊勢市議会ホームページでも公開します。

9月定例会は、**8月30日～9月22日**の予定です。

日程等は、開会1週間前からケーブルテレビ、伊勢市議会ホームページでご案内します。

表紙の題字は

浜郷小学校の皆さんに書いていただいた作品の中から、今回は、西岡優心さんの「いせ」を採用しました。



将来の夢

私は映画が大好きなので、仲間といっしょにお客さんが「おもしろい」と言ってくれる映画をつくりたいです。

浜郷小学校6年（現在倉田山中学校1年） にしおか ゆうみ 西岡 優心

いせ市議会だよりの表紙の題字は、伊勢市内の小学生から募集したものを学校ごとに掲載しています。

次号は、四郷小学校の皆さんの作品の中から採用する予定です。



表紙写真を募集しています

年4回（5月・9月・12月・2月）、市内の全世帯に届けられる「いせ市議会だより」の表紙をあなたの写真で飾ってみませんか。

詳細については伊勢市議会ホームページをご覧ください。



全国・東海市議会 議長会で表彰

全国市議会議長会第97回定期総会および第104回東海市議会議長会定期総会において、永年地方自治の発展に尽くされた次の方が表彰を受けました。

全国・東海 特別表彰

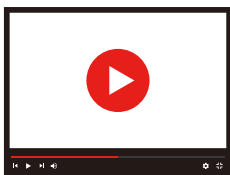
・議員在職30年以上
宿 典泰 議員

また、全国市議会議長会理事および自治会・町内会の縮小、解散問題に関する特別委員会委員として、運営に功績があった次の方に感謝状が贈呈されました。

世古 明 前議長
浜口 和久 議長

伊勢市議会動画配信

伊勢市議会のホームページではYouTubeを利用した動画配信を行っています。各議員の議案質疑や一般質問、本会議や常任委員会の様子を動画でご視聴いただけます。ぜひご覧ください。



伊勢市議会動画配信

※視聴の際のデータ通信料はご自身の負担となります。

編集

議会のあり方調査特別委員会
広報検討分科会

会長 吉井 詩子
副会長 久保 真
委員 宮崎 誠

北村 勝
鈴木 豊司
岡田 善行
品川 幸久
小山 敏

問い合わせ先

伊勢市議会事務局（本館3階）
〒516-8601
伊勢市岩渕1丁目7番29号
TEL ②1-5630
FAX ②1-5631
Eメールアドレス
gikai@city.ise.mie.jp